

藤岡市立美九里西小学校だより 第10号

まなびや

さくらの学舎

～学びいっぱい・笑顔いっぱい・やる気いっぱい～

発行日：令和7年11月14日（金）

発行者：校長



江ノ島と富士山
修学旅行の車窓から



ホームページ「学校日記」では、子供たちの頑張る姿を
紹介していますので、ぜひご覧ください。美九里西小ホームページ QRコード→



「聴く」ことについて考えました。(11月4日 火曜日の朝礼にて)

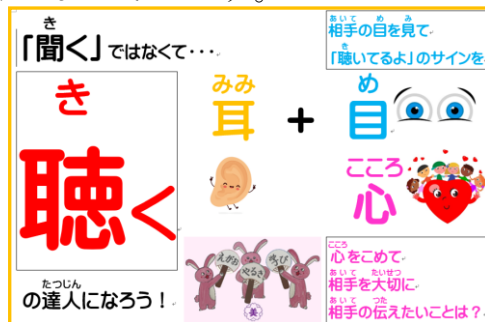
令和7年度の折り返し地点を過ぎ、子供たちとはいつも「振り返って、次に生かすことを大切にしようね」と話をしています。うまくいったことも、悔しかったことも、経験はすべて、さらなる成長への糧となります。たとえば、美九里西小（東一貫校）の授業では、どの学級、どの教科の学習においても、一人一人の発言が大事にされ、学級全体そして個々の学びの充実につながっています。先生だけでなく、子供たちの口からも「まちがってもいいんだよ」「発表しようよ」という声が聞かれたり、自分と異なる友達の考えから学ぼうとする姿が見られたりするの、今では日常的な光景となっています。

そこで、子供たちが自信をもって学び続けることができるように、また、さらに心優しく、みんなで仲良く生活することができるように、今月の朝礼では「聴く」ことについて一緒に考えてみました。

「聴く」は、「聞く」とは違い、「耳と目と心」で聴くこと。つまり、相手の伝えようとしていることを理解しようとすることです。もう少し詳しく言うと、相手の心、気持ちや言葉の意味を理解しようとすることです。

また、「聴く」ことによって、新しい発見をしたり、自分と異なる考えからさらに知りたい、調べてみたいと思ったりすることができます。そして、相手の話を聴き、しっかりと受け止めた後は自分の考えを発信し、それを相手に聴いてもらう。こうやって学び続けることや、心の通ったコミュニケーションを図ることができるようにしたいものです。その積み重ねは、子供の心に「自分は大切にされているんだ」「自分には価値がある」という気持ちを根付かせていくことにもつながると思います。

学校、家庭、地域の大人が、子供たちの声を「聴く」ことを大切にすることで、未来の宝である子供たちのことを応援していければと思います。よろしく願いいたします。



群馬県教育委員会より「ぐんまエージェンシースクールロゴマーク」の紹介

群馬県内の学校では、子供たちがエージェンシーを発揮する活動や、子供が「主語」となる学びを展開した教育活動を行っています。

★「エージェンシー」とは、

「人が誰しも生まれついて持っている、自分と社会をよりよくしようと願う意志、原動力」のことを言います。

もちろん、美九里西小（東一貫校）では日々、この「エージェンシー」を視点とした教育活動を行っています。

このロゴマークは、今後多くの場面で目にするようになります。自分のよさや可能性を生かし、自信をもってキラキラ輝きながらのびのびと学び、生活する子供たちの姿を、学校・家庭・地域が共に、子供たちのもつ力を信じて応援していきましょう！
そんなメッセージが込められたマークです。

これが ロゴマークだよ。



「実りの秋」には、それぞれの学年で校外学習やバス旅行等があり、教室の外での学びも非常に充実しました。その都度、本校ホームページで紹介していますので、是非ともご覧ください。

今回は、6年生の修学旅行（11/6木～11/7金 鎌倉・横浜・東京方面）を紹介します。

6年生の修学旅行「歴史を学べ！食を味わえ！旅を楽しめ！in Kamakura」



11/6(木)1日目は、交通渋滞により、鎌倉到着が遅れ、計画変更を強いられた班別行動でしたが、みんなで考えて臨機応変な行動がとれ、その協力体制に感心しました。



2日間の班別行動では、友達のことを大切に考えての行動が、数多く見られました。この優しさが美九里西小らしいところ。



「笑顔いっぱい」なみんなを見てるとうれしいな！



今年も美九里東小の友達と合同開催となりました。



中学に行っても仲良く、また協力して、いろいろなことを一緒にがんばろうね！と約束しました。

保護者の皆様には、説明会へのご出席、事前の準備、そして寒い中の送迎等、大変お世話になりました。おかげさまで、西小11名、東小18名みんながお互いの友情を育みながら、思い出多く、学びも多く、素晴らしい2日間を過ごすことができました。ありがとうございました。この体験を通して、少したくましく成長した6年生。このあと、さらに前進し、数ヶ月後には笑顔いっぱいに輝く春を迎えることができるよう、職員一同、引き続き応援していきます。